

# 外部 SQL Server 用に Windows 認証を使用するように TMS を設定する

## 内容

[概要](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[TMSNG \( および TMSPE \) データベースへの TMS 接続の Windows 認証の構成  
コンフィギュレーション](#)

## 概要

Telepresence Management Suite ( TMS ) が外部の Structured Query Language ( SQL ) サーバに Windows 認証を使用するように設定するには、IIS アプリケーション ユーザ ID をネットワーク サービス アカウントに変更する必要があります。このドキュメントでは、外部 SQL サーバに Windows 認証を使用するように TMS を設定する方法について説明します。

## 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Active Directory を実行する Windows Server 2003 および Windows Server 2008 R2
- SQL Server 2005 以降を実行する Windows Server
- TMS ソフトウェアを実行する Windows Server 2003 ( IIS 6 ) または Windows Server 2008 R2 ( IIS 7 ) 。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## TMSNG ( および TMSPE ) データベースへの TMS 接続の Windows 認証の構成

顧客が TMSNG データベースおよび TMS Provisioning Extension ( TMSPE ) データベースへの

TMS 接続に Windows 認証を使用する場合は、SQL でログインを作成するため、IIS アプリケーション ユーザ ID をネットワーク サービス アカウントに変更する必要があります。

## コンフィギュレーション

1. 新しい Active Directory ( AD ) サービス アカウント ( たとえば tms-databaseservice ) を作成します。AD に Windows 2008 以降を使用する場合は、特別な権限は必要ありません。Windows 2003 を使用する場合は、ユーザがサービスとしてログオンできる必要があります。

**TMS DatabaseService Properties**

Published Certificates | Member Of | Password Replication | Dial-in | Object  
Security | Environment | Sessions  
Remote control | Remote Desktop Services Profile  
Personal Virtual Desktop | COM+ | Attribute Editor  
General | Address | Account | Profile | Telephones | Organization

User logon name:  
TMS-DatabaseService @: ...

User logon name (pre-Windows 2000):  
TMS-DatabaseService

Logon Hours... Log On To...

Unlock account

Account options:

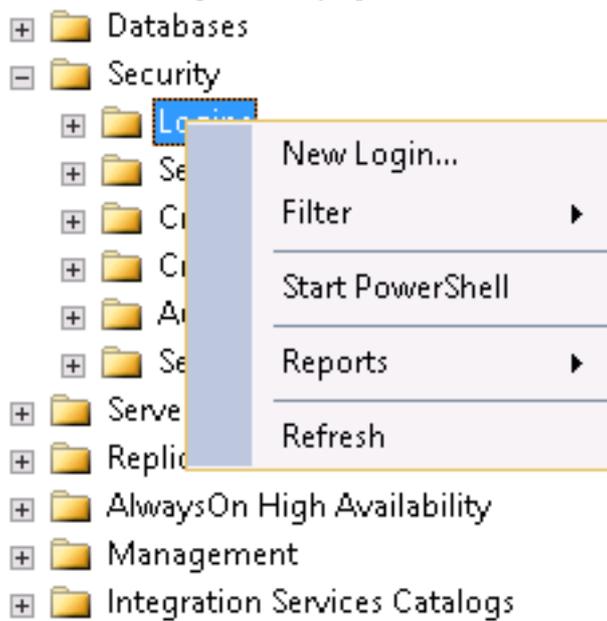
- User must change password at next logon
- User cannot change password
- Password never expires
- Store password using reversible encryption

Account expires:

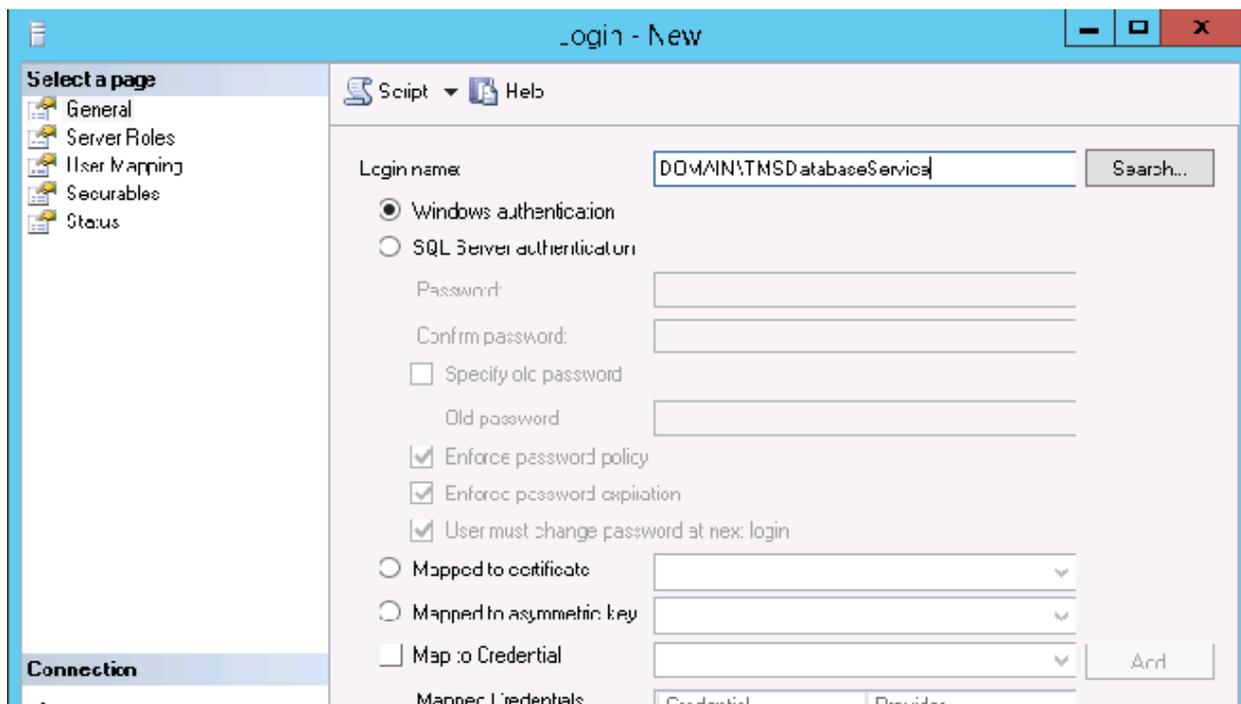
- Never
- End of: Saturday, June 14, 2014

OK Cancel Apply Help

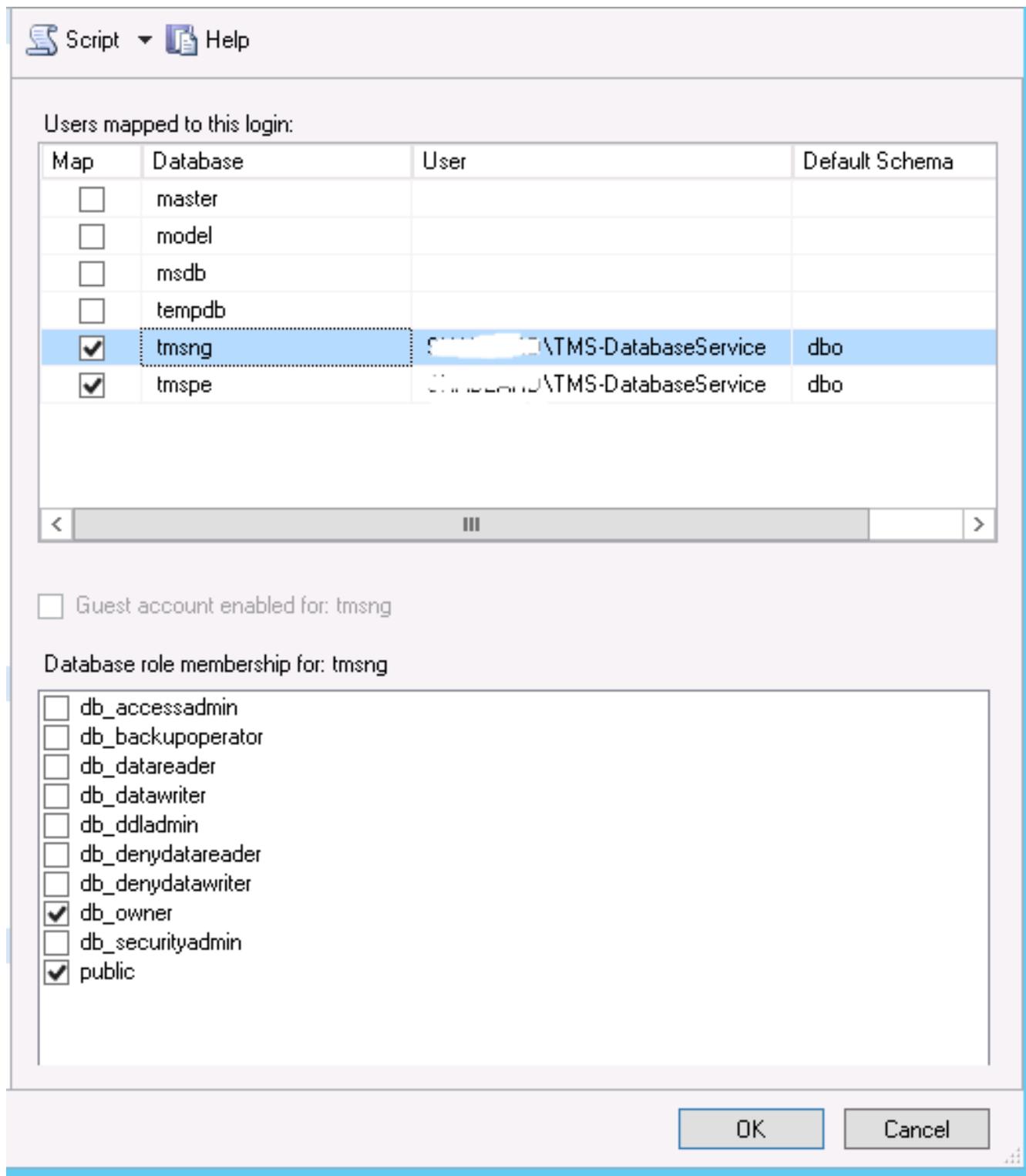
2. SQL Server で新しいログインを作成します。たとえば、次のコマンドを入力します。 tms-databaseservice、SQL Management Studio を使用。 - [Security] を展開し、[Logins] を右クリックします。 [New Login] を選択します。



- [General] の下で、サービス ユーザのドメイン アカウント DOMAIN\USERNAME を入力します。



- [User Mapping] の下で、[tmsng] と [tmspe] ( 該当する場合 ) を選択します。 [Default Schema] で、[dbo] を選択し、ロール メンバーシップとして [db\_owner] を選択します。



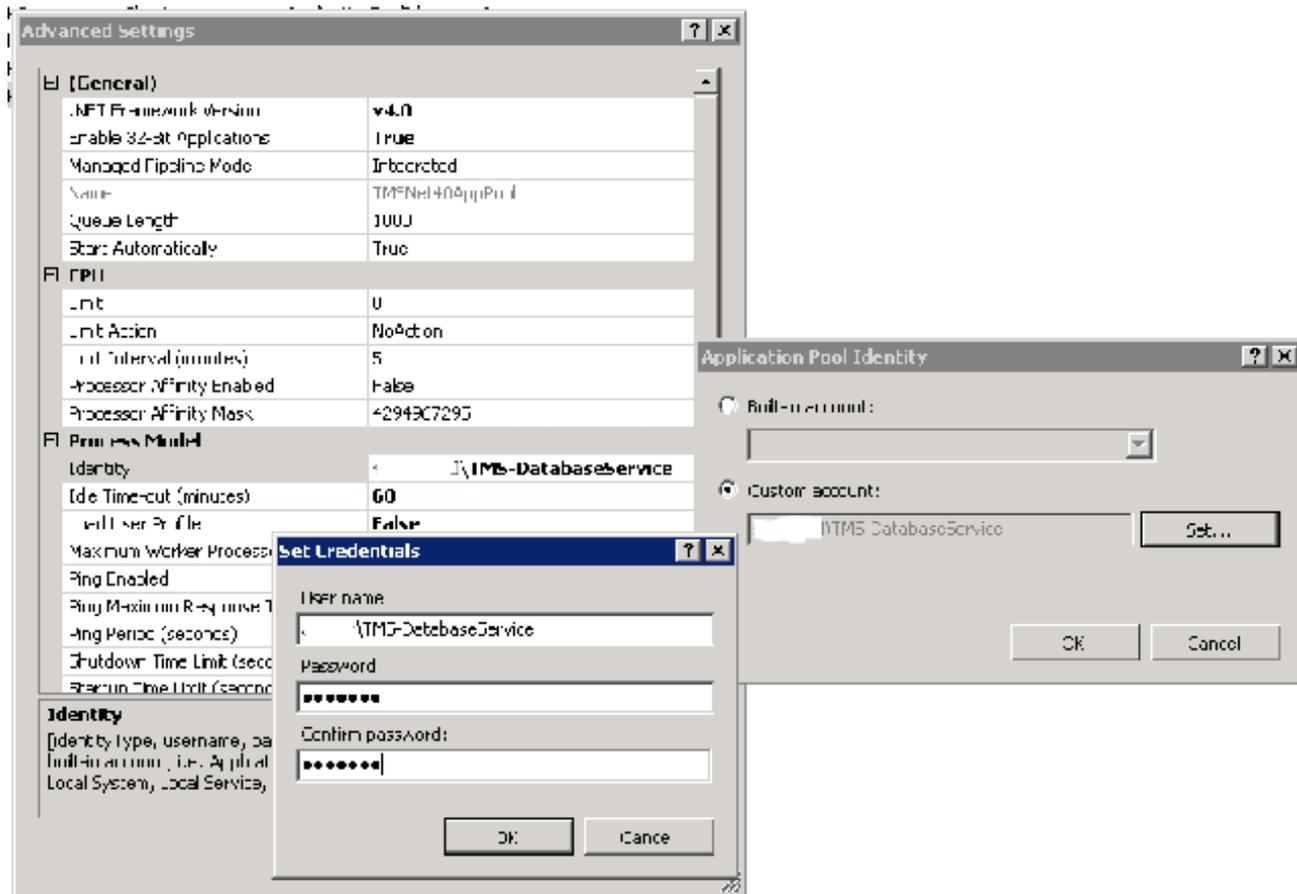
- [OK] をクリックします。

注：ステップ 2 のログインが tmsng データベースにマップされるときに、ユーザが自動的に作成されます。

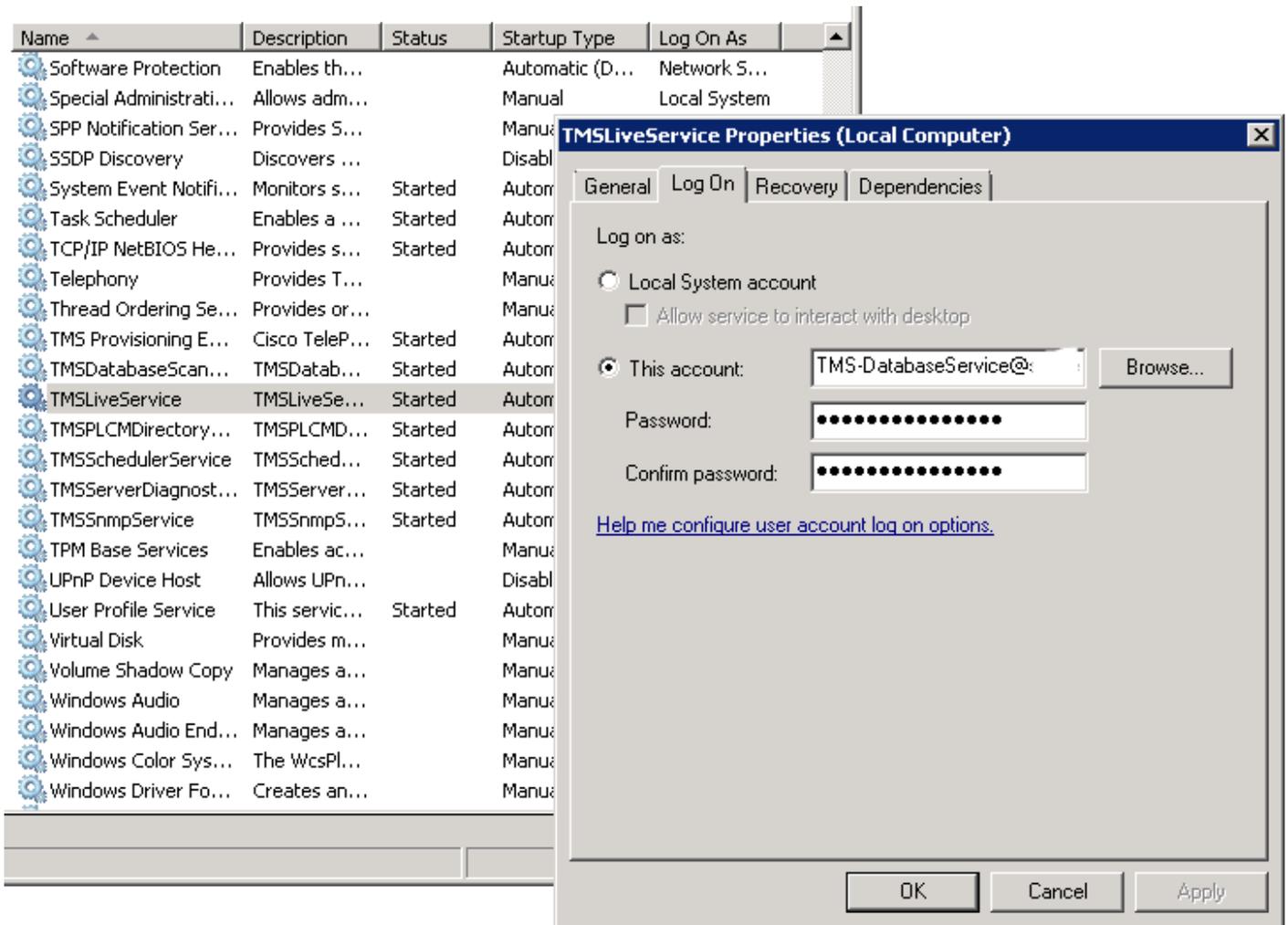
- SQL サーバで、TMS の IIS アプリケーション プールを実行するユーザ アカウント用の新しいログインを作成します。Windows 2003 ( IIS 6 ) のデフォルト アカウントは NT AUTHORITY\NETWORK SERVICE です。Windows 2008 ( IIS 7 ) のデフォルト アカウントは IIS APPPOOL\TMSNet40AppPool です。

注：これはローカル アカウントであるため、外部 SQL サーバを使用している場合、このユーザのログインは作成できません。

外部 SQL サーバを使用する場合は、IIS の IIS APPPOOL\TMSNet40AppPool ユーザ ID をドメイン ユーザ (ステップ 1 で作成したユーザを使用できます。例 : tms-databaseservice ) に変更する必要があります。このためには、[IIS] > [Application Pools] で [TMSNet40AppPool] を右クリックし、[Advanced Settings] > [Process Model] > [Identity] を選択します。[Custom Account] を選択してサービス アカウント ( DOMAIN\USERNAME ) を入力し、[OK] をクリックします。



[サービス]を開き、各TMSサービスを右クリックし、[プロパティ]>[ログオン]に移動します。[このアカウント]を選択し、サービスアカウントDOMAIN\USERNAMEとパスワードを入力します。[TMS Tools]を開き、[Database Connection Settings]に移動します。TMSNGとTMSPEの両方のデータベース用にWindows認証を有効にします。



すべての TMS サービスと World Wide Web Publishing Service を再起動するか、サーバを再起動します。